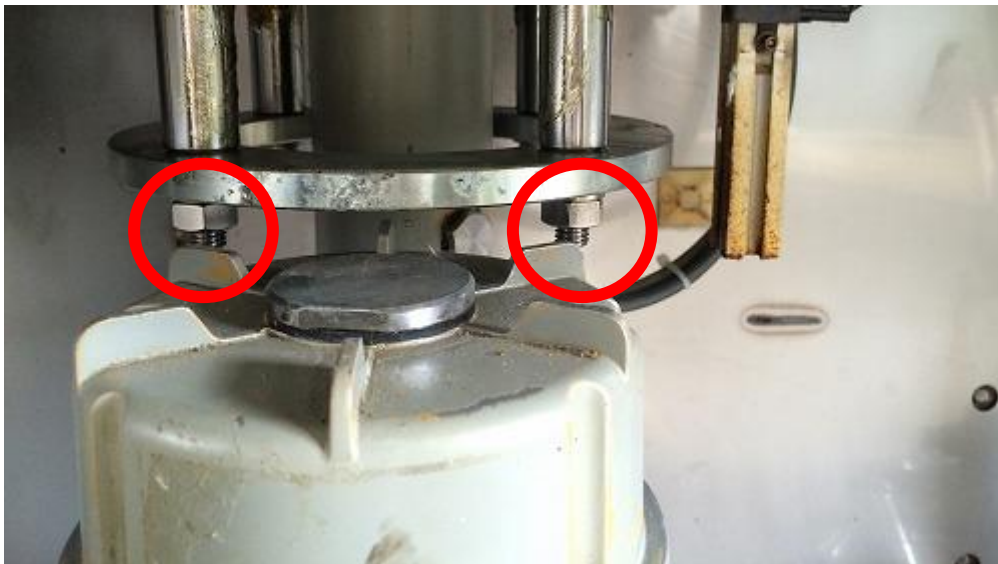


下端センサーが破損してしまうのはガイドシャフトのねじ込み部が緩む事で可動フランジがガタつくのが原因と考えられます。締め込み部から遠くなる下に行くほどガタツキが大きくなる為にセンサーダグとセンサーが接触し破損してしまいます。ガイドシャフトを締め込む事でセンサーの破損をある程度防げると思います。ナットが締まった状態だとガイドシャフトが固定されていますので、ナットを緩めた後にガイドシャフトを締め込んで下さい。雌ネジ側の材質がアルミの鋳物ですので、締め込み時に力をかけ過ぎてネジ山を飛ばさない様に気を付けて下さい。スパナで掴めるようにガイドシャフトの下端側に2面幅がとってあります。スパナが上手く入らない場合はパイプレンチでシャフトの一番下を掴んで締めて下さい。可動フランジが動く範囲は傷をつけないように気を付けて下さい。手前の2本と右奥の1本を締めてもガタつきが改善されない場合は御連絡下さい。(左奥の1本は分解しないと締め込めません)以上、宜しくお願い致します。

昇降アームガイドシャフト締め込み手順資料



ナットを緩めます



ガイドシャフトの2面巾は上に切つてある物もあります。

